Name

WANN. Papa Cambridge.com

UNIVERSITY OF CAMBRIDGE INTERNATIONAL EXAMINATIONS International General Certificate of Secondary Education

FIRST LANGUAGE JAPANESE

0507/03

Paper 3 Continuous Writing

May/June 2006

1 hour 15 minutes

Candidates answer on the Question Paper. No additional materials are required.

READ THESE INSTRUCTIONS FIRST

Write your Centre number, candidate number and name in the spaces at the top of this page. Write your answer in dark blue or black pen in the spaces provided on the Question Paper. Do not use staples, paper clips, highlighters, glue or correction fluid.

Write a composition based on one of the topics overleaf. You should write between 600 and 800 characters.

You should pay attention to punctuation, spelling and handwriting.

At the end of the examination, fasten all your work securely together.

受験生への諸注意

提出物全てに、センター番号・受験番号・氏名を記入しなさい。 解答は、3-4ページの原稿用紙に記入しなさい。その際、黒または濃い青色のペンを必ず使用すること。 ホッチキス(ステープラー)やペーパークリップ、蛍光ペン、のり、および修正ペンなどの使用禁止。

受験生への補足説明

この表紙の裏ページ(2ページ目)に記載された論題から一つを選択し、それについて論じなさい。 字数は600-800字とする。

誤字や脱字のないよう、また句読点が正確であるように注意し、ていねいに手書きすること。 試験終了時には全ての提出物をまとめ、必要によっては配布されたひもなどでくくりなさい。

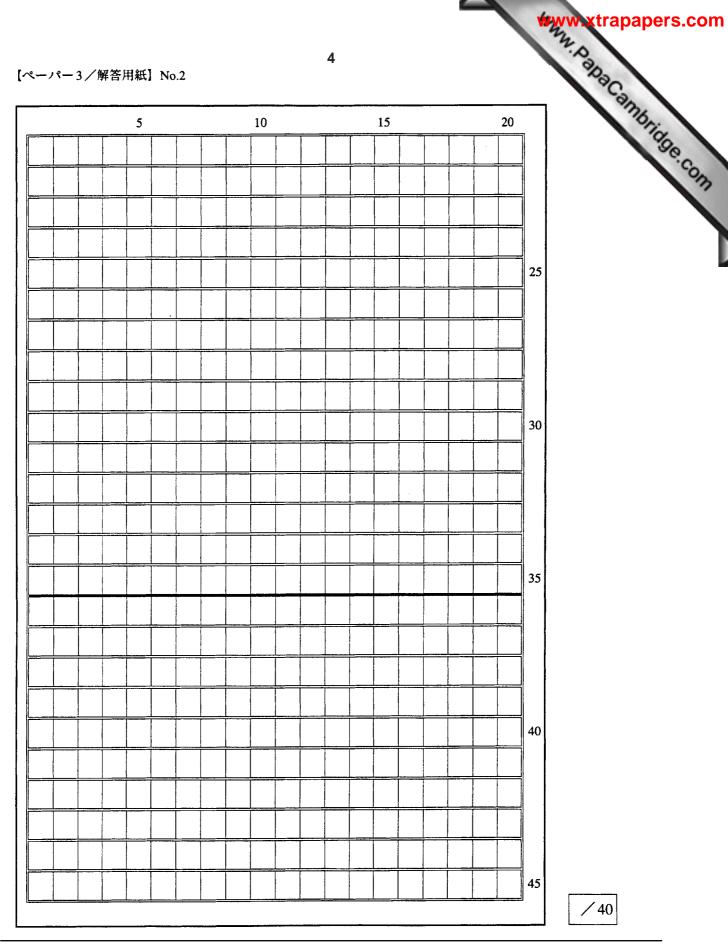
以下の $1\sim9$ の題の中から好きなものを一つ選んで、600字 ~800 字程度の文章を解答に書きなさい。

- 1 博之の父が突然ドイツに転勤することになったのは今から4年前の秋だった。(この続きを書きなさい。)
- 2 運転席周辺の「カーナビ(navigation system)」やテレビ、DVDなどの画面設置を禁止すべきかどうか、について自分の意見を述べなさい。その際、理由や根拠を明確にし、説得できるように書きなさい。
- 3 あなたにとって「故郷」とは何でしょうか。今そこに住んでいますか、それともいつかそこに帰って住みたいと思いますか。そこでどんな生活をしたいですか。具体的な例をあげてわかりやすく書きなさい。
- **4** 「ひきこもり」という言葉をなるべくわかりやすく説明し、その原因や「ひきこもり問題」の解決策について考察しなさい。
- 5 「家庭ごみのリサイクル」を推進するにはどうすれば良いか、具体的な提案を交え て意見を述べなさい。
- **6** 「時機到来とはまさにこの事だ」という一文を文中のどこかで使用して文章を書きなさい。
- **7** 「雨垂れ石を穿つ」という慣用句について思うことを書きなさい。
- 8 「政教分離」という考え方について、まず肯定か否定かを述べ、自分の意見に説得力を持たせるための根拠とその根拠を支える具体的な例をあげながら、自分の意見を論理的に述べなさい。
- 9 下の写真を見て、自由に書きなさい。どのような視点から書いてもよいです。



3 (大一3/解答用紙】No.1 (基金しなさい) 5 10 15 20 (本格の) 15 20 (本格の) 15 (本格の)															1		
	5		10				15							20		ge.c	
												<u> </u>					
									<u> </u>	<u> </u>							
										1							
			<u> </u>				1										
									<u> </u>			1				5	
							l T	<u> </u>			T		l l				
							<u> </u> 		<u> </u>		<u> </u>		<u> </u> 				
								<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u> 					
							<u> </u> 				<u> </u> 					10	
									l I			<u> </u>		_			
									<u> </u>	<u> </u>							
																15	
								<u> </u>									
								<u> </u>				<u> </u>					

----- 裏面に続く。



/40

Copyright Acknowledgements:

Question 9. © Ishikawa Akinori.

Permission to reproduce items where third-party owned material protected by copyright is included has been sought and cleared where possible. Every reasonable effort has been made by the publisher (UCLES) to trace copyright holders, but if any items requiring clearance have unwittingly been included, the publisher will be pleased to make amends at the earliest possible opportunity.

University of Cambridge International Evaminations is part of the University of Cambridge Local Evaminations Syndicate (LICLES), which is itself a department of